

2024年4月8日

各位

会社名株式会社リボミック  
代表者名代表取締役社長中村義一  
(コード番号: 4591東証グロース)  
問合せ先財務経理部長今井利哉  
<https://www.ribomic.com/contact.php>

## JST・CREST 「AI アプタマー創薬プロジェクト」の高評価にもとづく 追加支援採択のお知らせ

科学技術振興機構（JST）が実施する戦略的創造研究推進事業 CREST 研究領域「イノベーション創発に資する人工知能基盤技術の創出と統合化」<sup>註1</sup>において、当社と早稲田大学の共同研究「人工知能技術を用いた革新的アプタマー創薬システムの開発」（2018年度から2020年度）及び「AI アプタマー創薬プロジェクト」（2021年度から2023年度）を進めてまいりました。この度、本研究課題の成果に対して高い評価が得られ、1年間の追加支援に採択されましたので、お知らせいたします。

本研究課題は、早稲田大学の浜田道昭教授と共同で、深層学習などの人工知能技術を活用し、創薬期間の短縮および創薬成功率の向上を実現させることを目指しております。CREST 事業では課題事後評価結果に基づき、研究期間延長ならびに研究費の追加によって戦略目標達成に大きく貢献する研究成果が期待できる課題に対し1年間の追加支援を実施しております。本研究課題は、これまで AI（人工知能）を用いたアプタマー探索ツール RaptGen の開発等、革新的な成果を挙げており、他領域も含む課題の中から追加支援に採択されることとなりました。

本件による2024年3月期業績への影響はありません。

なお、本採択による業績への影響は、今後公表する2025年3月期の通期業績予想に織り込む予定ですが、影響は軽微です。

<sup>註1</sup>CREST 研究領域「イノベーション創発に資する人工知能基盤技術の創出と統合化」は、国が定めた戦略目標実現を目的に、科学技術振興機構が運営する戦略的創造研究推進事業の一つです。本研究領域では、実社会の膨大なデータを知的・統合的かつセキュアに収集・処理・学習・制御するための人工知能基盤技術と、その成果を組み合わせることにより社会問題の解決と産業の自動化・最適化に貢献するイノベーション創発に資する技術の確立が目指されています。[https://www.jst.go.jp/kisoken/crest/research\\_area/ongoing/bunyah28-4.html](https://www.jst.go.jp/kisoken/crest/research_area/ongoing/bunyah28-4.html)

以上